

令和 6 年度 工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	おおぐち工房Ⅰ				事業種別	就労継続支援B型		
平均工賃の推移	前々年度（令和 4 年度）実績				前年度（令和 5 年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	14,742	15,292	15,017	月額	12,643	14,995	13,779
	時間額	147	141	144	時間額	127	154	140
平均工賃の目標	今年度（令和 6 年度）目標				令和 6 年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R 7 年	R 8 年	R 9 年
	月額	13,001	15,702	14,328	月額	14,800	15,300	15,400
	時間額	135	158	146	時間額	160	170	180
前々年度と比較した 前年度の工賃支給状 況	支払総額	（ ）増加傾向		（ ）横ばい傾向		（○）減少傾向		
	延べ工賃支払対象者数	（ ）増加傾向		（ ）横ばい傾向		（○）減少傾向		
	延べ勤務時間数	（ ）増加傾向		（ ）横ばい傾向		（○）減少傾向		
	平均 工賃	月額	（ ）増加傾向		（ ）横ばい傾向		（○）減少傾向	
	時間額	（ ）増加傾向		（ ）横ばい傾向		（○）減少傾向		
前年度の作業種目及 び収入実績	作業種目	前年度収入額	割合	傾向				
	受託加工	1,464 千円	%	減少傾向				
	自主製造・販売	8,248 千円	%	増加傾向				
	仕入・販売	千円	%					
	飲食	141 千円	%	増加傾向				
	サービス	千円	%					
	役務（清掃等）	116 千円	%	横ばい				
	他（ ）	千円	%					
	合計	9,969 千円	%					
前年度に工賃向上 に効果の上げた具 体的な事項	原材料が高騰したため商品が残らないよう販売数を管理した。外部販売の売り上げを把握し商品を提供した。内職作業が無くならないよう調整した。							
工賃向上のため にクリアしなけれ ばならない課題事 項（複数回答可）	（ ）販売品に魅力がない （○）販売先が限られている （ ）受注単価が安い （ ）他事業所とのネットワークがない （ ）職員の作業負荷増大 （ ）職員のコンセンサス （ ）その他（ ）				（ ）販売品種が少ない （ ）立地条件が悪い （○）多量の注文が受けられない （○）利用者の作業負荷増大 （ ）利用者特性			
工賃向上のために優 先的にクリアしな ければならない課題 の具体的な内容と対 応策	原材料高騰に対する価格設定。 魅力的な商品作成。 DMのようなまとまった作業。							
今年度計画して いる改善策 （複数回答可）	（○）品質の向上 （ ）他事業所とのネットワーク化 （ ）作業種目の見直し （ ）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 （ ）その他（ ）				（ ）販路開拓 （○）新商品開発 （ ）内部努力 （ ）職員の意識啓発			
今年度計画している 改善策の具体的な内 容	喫茶室の強化。キッズスペース、ドリンク割引など。 パンの価格設定、外販の製造管理。 内職新規受注。 店舗作成のパンの管理。							